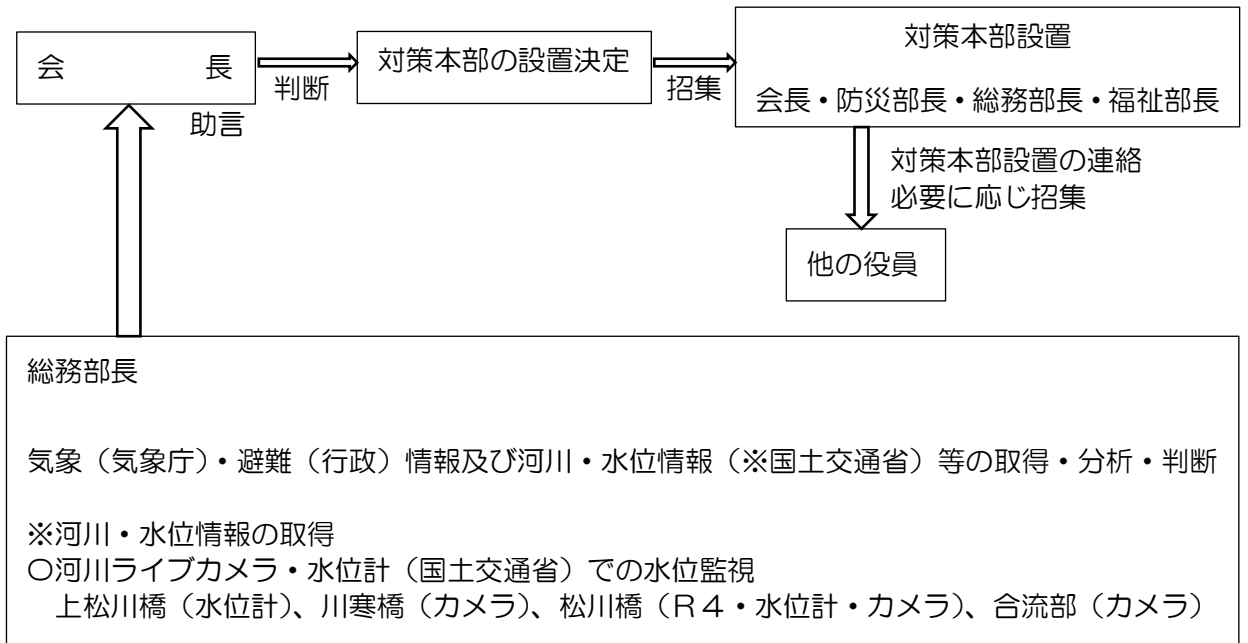


大雨時の初動体制（タイムライン）

令和3年9月12日 令和3年度第5回役員会確認



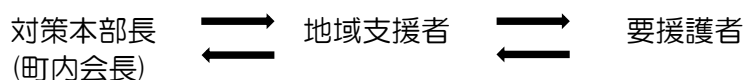
災害時要援護者への支援行動基準

20211210

1 支援の基本

- ①災害発生想定時の避難行動を、「避難行動判定フロー」等を活用し、確認する。
そのなかで、どのような支援を希望するか聴き取りし、確認する。
- ②支援内容に基づき、避難スイッチ（他者かけからの働きかけ・声掛け）の時期を確認する。
- ③声掛け確認以上の支援を要する場合は、別途「支援計画書」を作成する。

2 災害発生想定時意向確認フロー



3 意向確認レベル

ハザードマップの想定を基本に、下記基準を超える場合は、要援護者に声掛け・確認を行う。

①洪水注意報・警報

想定最大規模降雨 **250 mm/2日** を基準とする。

(参考)

●洪水ハザードマップ

想定最大規模降雨 **553.7 mm/2日**を想定し作成されています。

●令和元年10月11日15時～13日6時（39時間）雨量

観測地点 松木町 福島气象台

11日15時～24時	0.5mm
12日 0時～24時	233.5mm
13日 0時～ 6時	18.0mm
計	252.0mm

河川の最高水位
松川（清水）
3.63m

●昭和61年8月豪雨（8.5洪水）

観測地点 松木町 福島气象台

8月4日	96.0mm
8月5日	168.0mm
計	264.0mm

河川の最高水位
松川（清水）
2.52m

②大雨注意報・警報（浸水害）

想定一時間当たり降雨量 **30 mm**を基準とするが、過去の浸水結果も考慮し個別に判断する。また、低地に居住する要援護者については、この限りでない。

(参考)

●内水ハザードマップ

1 浸水シミュレーション対象区域

下水道（雨水）の整備計画がある地区では浸水シミュレーションを行い、浸水が想定される区域を浸水深ごとに色分けしています。シミュレーションでは平成29年7月28日に福島市で実際に降った一時間当たりの最大降雨量 **71mm** の条件設定でシミュレーションを実施しました。

※1時間雨量情報で、気象庁が発表する「記録的短時間大雨情報」があるが、福島県の発表基準は100mmとなっている。

2. 浸水実態（聞き取り調査等の結果）

浸水シミュレーションの対象外区域については、過去10年間で浸水した箇所（外水は除く）の聞き取り調査を支所ごとに実施し、その結果を着色し記載しています。